

令和 6年度

第4回 楽家・らくや運営推進会議報告書

事業所名 小規模多機能型居宅介護 楽家
グループホーム らくや
事業所種別 小規模多機能型居宅介護 認知症対応型共同生活介護

- 1、開催日 令和 6年 10月 16日 (水)
2、開催時間 午後 13時30分 ~ 14時45分
3、開催場所 らくやコミュニティホール

4、出席者

森田地区代表	4人	包括支援センター	1人
上野地区民生委員	1人	理事長	1人
事務長	1人	介護支援専門員	1人

5、理事長挨拶

本日は忙しい中、御参加頂きありがとうございます。
日頃からお世話になりありがとうございます。
本日も、ご審議宜しくお願い致します。

6、サービス提供報告

★小規模、グループホームの利用状況の報告行う。

<小規模>

10月に入って、特養に申し込まれていた方が入所され、現在は17名になっています。

<グループホーム>

・受診後、自宅に帰り過ごされたり、外出されたり、自由に行ってもらい、家族の方との交流を大切にしてもらっています。

家族の方には、感染予防や事故には気を付けていただくよう意識して頂いております。

・最近入所された方の友達が面会に来られ、家におられた時とは、顔色もよく元気になられた姿を見てびっくりされていました。

ご飯や水分も十分に摂れていなく、話す相手もおられなかったので、本当に入所できて良かったねと言われていました。

★ヒヤリハット、事故報告の件数と内容報告。

発生した時点で、改善点を話し合い、大きな事故につながらないようにしています。

7、活動報告（別紙参照）

- ・活動状況の写真回覧。
- ・小規模、グループホームの各活動の紹介。

※小規模

そうめんランチやおはぎなど、喜んで頂けるよう行事食も工夫しています。
敬老会では、変装ゲームで大盛り上がりしていました。

※グループホーム

職員がいちじくを持ってきてくれ、昔は家にも木があったなど、話は盛り上がっていました。
敬老会では、皆さんに感謝状を贈呈し、簡単なゲームをしました。
とても、良い顔をされていました。

8、地域交流報告

- ・今回は行事はありませんでしたが、地域の方が面会に来てくださったり、顔見知りの方をお見かけした際には声をかけさせて頂いたり、交流をさせて頂いています。
- ・地域デイの担当の、民生委員さんからは、毎回声をかけて頂いており有り難く思っています。参加できるときは、参加させて頂いています。
昨日もフラワーアレンジメントに参加させて頂き、「あ～楽しかった」と帰ってきました。
地域の祭りのおみこしなどにも、参加できるといいと思います。

9、外部評価について

【グループホーム】

実践状況を報告しているが、実際はどうか外部から見に来られる。
その上で、課題を見つけ、どのようにしていくか決まります。
調査することにより、自分たちがどのようにしているか、職員は改めて知り、勉強になり、意味のある物になっています。

【小規模】

10月に職員による自己評価を行います。これをまとめて、職場の評価とします。
A・B・C・D・E・Fそれぞれに皆様のご意見を賜ります。
11月に、地域かわりシートと一緒に配布させて頂きますので、参考にしながら記入お願い致します。

事業の環境、しつらえなど、わからないことがありましたらお尋ねください。

10、その他

《災害が起きたら》

- ・ 楽家としては、救急グッズを集めています。
(食べ物、水、簡易トイレなど)
- ・ 近所をどのように位置づけていけばいいのか難しいです。
計画を立てておかなければ減算となるので、とりあえず行っているのが実情です。

《各地域の活動について》

- ・ 上野本町だけで運動会をしています。
それが済んだら、バーベキューを行っています。
新しい家が増えてきているので、なぜしないといけないのか…という意見が多くなっています。
若い人は、音楽フェスタなどには参加しているのに、地域の事には参加していないのが実情です。 <森田地区代表>
- ・ 稲多地区は、最近6世帯増えたのみで、その他は昔から変わりません。
老人クラブや婦人会など、人数が少ないので顔ぶれは一緒です。
すこやかクラブというのがあり、親睦会も兼ねて鷹巣荘に行っています。
90所帯もないので、地域の祭りも若い人が太鼓をたたくなど、みんなで盛り上げようとする気持ちが強いです。 <森田地区代表>
- ・ 下森田新町は中途半端に多いので、稲多のようなまとまりはありません。
公民館でマージャン教室をしています。
参加されている方は多いです。 <森田地区代表>
- ・ 百歳体操をしているところが多い。ただ、初めは広めようという気持ちがあったのでどこでも参加することができたが、今は、他所の方は来たらダメと言われる。
私の地域はやっていないので、行きたくてもいけない。
ボランティアの方は、他の地域から来ても何も言わないのに、参加している人に言われてしまうのが残念です。 <森田地区代表>

《包括支援センターより》

死亡事故が多発

11月～12月の月平均死者数は1月～9月の月平均の1.5倍になっています。
高齢者の人には反射板を貼るようにしてください。

11、まとめ

理事長よりお礼挨拶

本日も貴重なご意見ありがとうございました。